



津幡南中だより

津幡町立津幡南中学校

校長 永井 隆和 TEL288-7420

令和4年6月2日(木) NO.3

校訓

☆燃えるような情熱

☆ひたむきな純粋さ

☆たゆみない向上心



「 になりたい自分とはどんな自分? 」

校長 永井 隆和

日頃より本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜りありがとうございます。

さて、新年度が始まり早や2か月。気温も25度を上回る日も増え、暑い夏の兆しを見せ始めている、そんな中、またも校長室に突然の来訪者がありました。今回も、本校の生徒でした。「どうしたの?」と尋ねると、「南中ではマスクの着用はどうなっていくのでしょうか?」との質問でした。私は、石川県教育委員会から発出された文書を基に説明しました。熱中症が心配される中でのこの質問に、日々の生活の中で子どもたちも色々考えているのだなと感心させられました。と同時に、私たち大人が子供たちに自分を守る知恵や手立てを授けなければいけないことも忘れてはいけません。

話は変わり、5月25日の河北郡市陸上競技大会を終えて10名の県体出場選手が決定しました。各種競技の対戦相手も決まり、6月11日からは他の部活動で県体予選、加賀地区ブロック大会が始まります。県体・北信越・全国へとつながる予選会となります。特に、3年生は集大成となる大会です。4月28日の生徒総会で決まった今年度の生徒会スローガン「**Be the best (ビー・ザ・ベスト) ~になりたい自分になるために~**」の旗印(行動の目標)のもと一戦一戦を**集中**して、**全力**で戦ってきてほしいです。そして、一人でも多くの人が県体に出場できるよう願っています。

そのエールの意味も込めて、中部(なかべ)銀次郎氏(伝説のアマチュアゴルファー)の残した言葉を紹介します。

『次善を求めて 最善を尽くす』

(次を良くするために 今を頑張る)



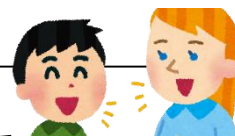
今の状況では求めている結果が得られないと勝手に判断して、プレーの手を抜いたり、これ以上やっても無駄だと決めつけ、くさってしまうと、「運」や「願い」は自然に逃げていきます。

あきらめないで一生懸命に取り組んだことは、必ず目に見える形で現れます。

あきらめないで一所懸命に踏ん張っている姿は、必ず誰かが見ていて、感動してくれています。

そして、それが周りからの声援となり応援となり、『ツキ』を呼び、『奇跡』を起こします。

“花が咲けば、チョウだってハチだって集まってくる” さあ、見せましょう!南中の底力を!!



■■ 今、求められているのは自分の考えを伝える力!(表現力の育成) ■■

4月18日(月) 県基礎学力調査、4月19日(火) 全国学力・学習状況調査が行われました。この先の時代、今の子どもたちが就職するころは現在の半分の職業は存在しないとも言われています。人工知能(AI)が進化すると、覚えるだけの知識は機械がしてくれます。今後、求められる能力は、論理的に考え、他の人にわかりやすく**表現**したり、ほかの人と協力して新しいアイデアを生み出す能力(実生活でも活用できる能力)です。その学力を推し量るために実施されているのが上記の学力テストです。本校でも、生徒が主体的に学べる学習環境づくりとこれからの時代に求められる表現力を育てていきたいと思ひます。

★生徒指導より★

◇6月の生活目標◇

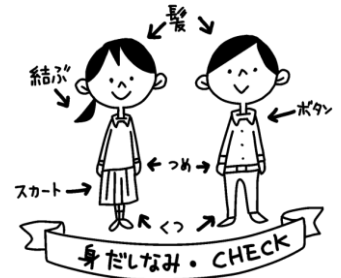
身なりを整えよう

T・P・Oに基づいた【身なり】をしよう

【身なり】と【おしゃれ】はどう違う？

【身なり】は、相手のことを思って自分の服装を整えること。【おしゃれ】は、自分から見てカワイイ、カッコイイなどと思うこと。自分の服装を考える基準が【身なりは相手基準】、【おしゃれは自分基準】ということですね。制服はフォーマルな服装であり、自分も含めて相手や集団が気持ちよく生活したり、過ごしたりするための服装です。『着崩す』のではなく、『着こなす』ことが大事です。

南中学校の【身なり】に関しては、『はばたき p 11、p 12』を確認しよう。



◇コラム◇ 気温も上がってきて、「やる気」や「モチベーション」が下がり気味になる時期ですが・・・

「幸せの3S」 「不幸せの3D」

◎「すごい」「すてき」「さすが」

「幸せの3S」この言葉を自然と使える人には幸せが寄ってきます。感謝や笑顔が周囲にあふれてきます。自分がときめいたことを素直に伝えられる人は、幸せ上手な人なのです。

▲「でも」「だって」「どうせ」

逆に残念な言葉は「不幸せの3D」です。これを使うと「この人はすぐに言い訳をする人なんだな」と思われます。簡単に信用を失うことができます。

油断すると「3D」を使ってしまう自分がいます・・・反省です・・・

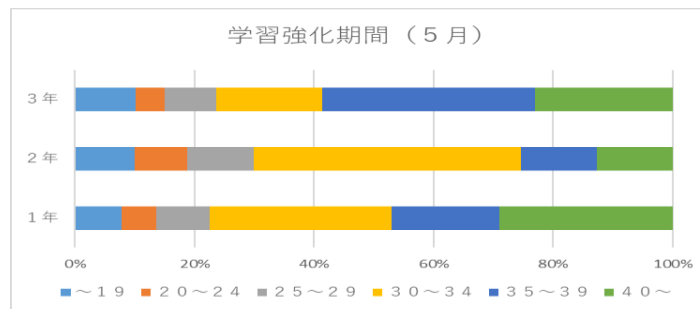


★学習指導より★

《5月の学習強化期間を終えて》

中間テストに向けての学習強化期間を行いました。10日間で、1、2年：30時間 3年：35時間を目標に家庭学習時間チェックを行いました。結果として、すべての学年で目標時間に達していました。大変素晴らしいことだと思います。特に、1年生では、10日間で40時間以上学習した人の割合が約3割でした。ぜひ、今後も続けていきましょう。

次は今月末の期末テストになります。3年生は実力テストも近づいています。それぞれ、目標をもって家庭学習に励んでください。返却されたテストは財産です。そこに、すべきことが示されています。



1人あたりの合計学習時間

1年：32.6時間

2年：30.4時間

3年：35.1時間

《テストの振り返り方法》

- ① どこでどんな間違いをしたのか理解した上で、もう一度解き直す。
- ② 答え合わせを慎重に行う。
例：解き直しでは簡単に解けた！という問題はどれ？ 解き直しをしても、間違えてしまった問題はどれ？
- ③ 解き直しで難しく感じたり、間違えたりした問題をノートに書き出すなどして理解するまで取り組む。
- ④ 普段の学習で、改善すると良くなりそうな自分の習慣を見つける。

6月の学習目標について

自分の考えを進んで言おう

聴く うなずきながら、顔を見て **話す** 理由をあげて

『聴き方名人』『話し方名人』の掲示を意識して学習に励んでください。頭括型の話し方は、これから先みなさんが身につけるべき発表スキルとなります。また、発言する、聴き方を意識するだけで学習効率が飛躍的に向上します。常に意識していきましょう。